



國立臺南大學 啟明苑視障中心

日本視障教育現狀

日本の視覚障害教育の現状等

2022.12.6

小野寺學園明日佳幼兒教育專門學校

校長 鈴木重男

目 録

- 1 為什麼我在台灣認識了所有人？
何故、私は台湾の皆様方と知り合ったのか？
- 2 日本視障教育的現狀與問題
日本の視覚障がい教育の現狀と課題
- 3 我在台灣學到了什麼和實踐了什麼？
私が台湾で学んで実践したことは？
- 4 視障教育基礎
視覚障がい教育の基本

1 為什麼我在台灣認識了所有人？
何故、私は台湾の皆様方と知り合ったの
か？



1 為什麼我在台灣認識了所有人？

何故、私は台湾の皆様方と知り合ったのか？

1970年4月：就職於北海道札幌盲人學校

1970年4月：北海道札幌盲学校に奉職

1970-1972：在教育部素質提升訓練期間，我兩次觀看台灣融合教育的8mm影片。我買了日本燈塔出版的《世界盲人百科全書》。

1970年－1972年：文部省の資質向上研修で、2回、台湾の統合教育の8mm映画。日本ライトハウス発行の世界盲人百科事典を買った。

1973年3月：《世界盲人百科全書》稱台中市為綜合教育中心，我突然獨自前往台中市教育局。

1973年3月：世界盲人百科事典には、台中市が統合教育の中心と記してあったので、台中市教育委員会に、突然、一人で訪問した。

1 為什麼我在台灣認識了所有人？

何故、私は台湾の皆様方と知り合ったのか？

1970年4月：就職於北海道札幌盲人學校

1970年4月：北海道札幌盲学校に奉職

1970-1972：在教育部素質提升訓練期間，我兩次觀看台灣融合教育的8mm影片。我買了日本燈塔出版的《世界盲人百科全書》。

1970年－1972年：文部省の資質向上研修で、2回、台湾の統合教育の8mm映画。日本ライトハウス発行の世界盲人百科事典を買った。



1 為什麼我在台灣認識了所有人？

何故、私は台湾の皆様方と知り合ったのか？



明日佳カール

1973年3月，韓繼綏老師帶我去了彰化統合教育學校。

1973年3月、韓繼綏老師は、私を彰化の統合教育学校に連れて行ってくれました。

我國盲童教育

已臻世界水準

東隣札幌盲校教師鈴木

訪問彰化盲生備極推崇

訪問盲生就讀國小實情兩天後，充滿驚奇，敬佩與羨慕的語氣說：想不到中華民國除了中小學生棒球打得好以外，盲生教育也辦得達到世界水準，日本如要趕上恐怕要費十年的時光，但也不一定就能辦得這麼好。

鈴木重男是看到日人盲者組織「光明之家」(Light House)所發行的「世界盲人字典」一記載着中華民國實施盲生就讀國小計劃獲致輝煌的成就，而迢迢由北海道經東京飛到中華民國來參觀訪問的，一切費用均自理。他是本(三)月十九日抵台的，預定三月廿九日返日。

鈴木重男，於廿、廿一日兩天，由教育廳視察處總長、縣府教育局盲生巡迴輔導教師許東發等陪同前往和東、白沙、永興、永靖等四所國小參觀訪問，他在結束彰化縣行程時應記者之邀請發表他的感想。他很敬佩中華民國政府和民間組織，家長協力動用人力、財力、有組織地全力為殘缺國民謀福利的精神和作法，日本因為大家都忙於經濟發展和個人的享受，似乎忘記了有悲殘的盲人存在。

盲生與一般學生在同一個班級讀書，可以養成完美的人格祛除自卑感和過份的依賴心，因此值得日本效法。

盲生在盲學校就讀，其屬於盲人特有的潛能，當然會逐漸成長，但是其與一般常人所具有的潛能，却會被壓制下去不會成長。

在日本盲人多從事按摩、灸、物理治療、鋼琴調音師、盲校教師等職業，盲人本身討厭這些職業，社會也因此看不起盲人；在中華民國經過盲生就讀國小畢業的學生，有的擔任電話接線生，有的在工廠担任零件裝配，食品包裝，養雞，栽培觀賞作物，從事手織等工作。種類要比日本多，社會地位也較日本高。因為盲人就業的路寬，社會對盲人的觀感也逐漸在變革。在日本法令規定，視力在○・一以下要

【彰化特稿】我國盲生就讀國小制度實施以來，教學之成果至為輝煌，榮譽國際稱讚備至，為我國盲生的成就帶來了無限的光芒。

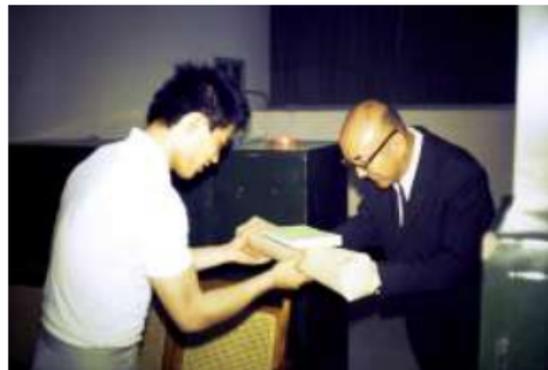
日本北海道札幌

盲學校教師鈴木重男，在彰化縣參觀

1 為什麼我在台灣認識了所有人？ 何故、私は台湾の皆様方と知り合ったのか？

我在台南師範大學啟明園學習了視障教育的基本知識。我得到了用真空成型機製作的台灣文字觸覺教材。

私は、台南師範大学啓明苑で視覚障害教育の基礎的知識を学んだ。真空形成器で作った臺灣文字の触覚教材をもらいました。



1 為什麼我在台灣認識了所有人？

何故、私は台湾の皆様方と知り合ったのか？

明日佳グループ

我在啟明園遇到了“身體形象”的概念。那是劉信雄教授寫的論文。在當時的日本，這個“身體形象”概念是對肢體殘障者教育的指導性概念。我認為“體像”概念應該是盲童心智導圖的核心概念。

私は、啓明苑で“Body Image”概念に出会った。劉信雄先生の記した論文であった。当時の日本は、この“Body Image”概念は、肢体不自由教育の指導概念であった。私は、“Body Image”概念は、盲児のMental Map指導の中核概念にすべきと信じた。

(版一第)

訊通苑明啓

日一月五年三十六國民華中

INFORMATION OF CHI MING YUAN

May 1, 1974

談盲童身體形象觀念之培養

劉信雄

啟明苑通訊
耿相曾題

No. 16

一、前言

明眼兒童在入學前，對一般概念早已有相當的認識，然對視力缺陷影響學習機會之盲童而言，有許多我們認為「當然」之概念，對他來說，確是十分陌生，「身體形象」(Body Image)觀念即其一例，本文就此稍加敘述，以供輔導低年級盲童之參考。

所謂身體形象，根據克萊迪 (B. J. Clardy) 之分析，包括下列各種概念之認識與運用。

1. 身體之各面：了解身體之側面，前面及後面等。
2. 身體之部位：知道身體各部位名稱、位置及功能。
3. 身體之動作：軀幹之活動及四肢等之活動。
4. 左右之概念：除了解身體左右部位外，還要能分辨左右方，並指出正左、正右之能力。
5. 方向之認識：
 - ①認識自己身體上下、左右、前後等部位。
 - ②了解他人或他物之上下、左右

、前後等位置。

②能了解在環境中，物體上下、左右、前後變動的情形。

教導之前，教師對盲生需先有相當的認識，對盲生目前之發展情形應加以觀察及評量，然後按個別差異予以輔導。觀察之內容通常包括下列各項：①身體之姿勢，②走路之姿態，③處理簡單工作之方法，④休閒活動，⑤對口頭交待任務之反應情形等。這些觀察中，可分析他對身體形象的認識程度及運用情形。

二、盲童應知道些什麼？

要培養其正確的身體形象觀念，並了解身體各部肢體之功能，必需先教導他一些身體結構的基本常識，例如：身體係由一些較大的骨節，及許多較細的骨節構成，在兩骨接合處形成關節，關節的結構決定兩骨活動的方向及範圍等。然後使盲生試著活動自己身體各處關節，以加深其印象，並明白各部位之關係，而身體就是由這許多的肢體及關節所組成。

在盲童早年時期，應鼓勵他自由地



1 為什麼我在台灣認識了所有人？
何故、私は台湾の皆様方と知り合ったのか？

明日佳グループ

我從韓繼綏老師那裡得到了很多個人的支持。

私は、韓繼綏老師から個人的に多くの支援を頂いた。



1 為什麼我在台灣認識了所有人？ 何故、私は台湾の皆様方と知り合ったのか？

1973年3月：《世界盲人百科全書》稱台中市為綜合教育中心，我突然獨自前往台中市教育局。

1973年3月：世界盲人百科事典には、台中市が統合教育の中心と記してあったので、台中市教育委員会に、突然、一人で訪問した。



1 為什麼我在台灣認識了所有人？

何故、私は台湾の皆様方と知り合ったのか？

韓繼綏老師父把我放在他的摩托車後座上，帶我在台中轉了一圈，坐火車去台南、新竹、彰化、高雄、屏東。

韓繼綏老師は、私をオートバイの後ろに乗せて台中市内や、汽車で台南や新竹、彰化、高雄、屏東に連れて行ってくれた。



2 日本視障教育的現状與問題

日本の視覚障がい教育の現状と課題

優先事項

義務教育段階の子 23→R3

最重点の課題

- 直近10年間で義務教育段階の児童生徒数は1割減少する一方で、特別支援教育を受ける児童生徒数はほぼ倍増
- 特に特別支援学級(2.1倍)、通級による指導(2.0倍)の増加が顕著。

2011 年和 2021
年的比較
2011年度と2021年度
の比較

義務教育段階の全児童生徒数



有特殊需要的學童

特別支援学校

視覚障害 聴覚障害 知的障害
肢体不自由 病弱・身体虚弱



小学校・中学校

特別支援学級

知的障害 肢体不自由
身体虚弱 弱視 難聴
言語障害 自閉症・情緒障害



通常の学級（通級による指導）

言語障害 自閉症 情緒障害
弱視 難聴 学習障害
注意欠陥多動性障害
肢体不自由 病弱・身体虚弱



※平成23年度は公立のみ

※通級による指導を受ける児童生徒数は、令和元年度の値。

接受隔離教育的児童人数
10年翻了一番
分離教育を受けている児童数
10年間で約2倍

接受隔離教育的児童人数
10年翻了一番
分離教育を受けている児童数
10年間で約2倍

接受隔離教育的兒童人數
10年翻了一番
分離教育を受けている児童数
10年間で約2倍



2022年9月, 聯合國殘疾人權利委員會要求日本政府結束“分離教育”, 因為日本的特殊需要教育將殘疾兒童分開, 使其難以接受正規教育。

2022年9月、国連障害者権利委員会は、日本の特別支援教育を終了するように要請

聯合國建議
国連の勧告

日本盲童教育

進一步從分離教育向融合教育推進

日本視障兒教育

分離教育から融合教育に、より一層推進



向全社會展示盲人學校的功能

盲学校の持っている機能を社会全体に発揮

2022年9月，聯合國殘疾人權利委員會要求日本政府結束“分離教育”，因為日本的特殊需要教育將殘疾兒童分開，使其難以接受正規教育。

2022年9月、国連障害者権利委員会は、日本の特別支援教育を終了するように要請

結束隔離的特殊教育。
承認殘疾兒童接受全納教育的權利。

分離特別教育を終わらせること。
障害のある子どもがインクルーシブ教育を受ける権利を認識すること。



截至 2022 年 5 月，日本有 67 所學校和 1 所分校，專為視障人士而設。
2022年5月現在 日本の視覚障害特別支援学校は、67校1分校

明日佳グループ

2022年度
每所學校平均
有 33.6 名嬰兒、
兒童和學生
2022年度
1校平均 33.6名
の幼児と児童と
生徒

・就讀於盲學校・視
障學校的小學和初
中 949名
・視障兒童就讀通常
中小學 330名

幼児児童生徒の在籍数

年度	幼稚園	小学部	中学部	高等部		總計
				本科	専攻科	
2022	166	530	419	624	549	2,288
令和3年度	161	560	412	658	575	2,366
令和2年度	169	573	418	692	650	2,502
令和元年度	189	571	484	678	694	2,616
平成30年度	198	577	505	667	784	2,731
2017	196	574	514	664	845	2,793
平成28年度	201	613	490	686	873	2,863
平成27年度	213	618	476	758	936	3,001
平成26年度	221	654	470	816	1,031	3,192
平成25年度	234	668	482	862	1,108	3,354
2012	222	672	519	873	1,170	3,456
平成23年度	232	662	526	862	1,182	3,464
平成22年度	254	660	519	850	1,195	3,478
平成21年度	255	677	497	829	1,209	3,467
平成20年度	265	666	488	857	1,255	3,531
2007	260	656	479	905	1,288	3,588
平成18年度	268	680	446	933	1,362	3,689
平成17年度	263	703	463	959	1,424	3,812
2003	271	667	499	959	1,477	3,873

(全国盲学校長会調べ)

・入學的視障兒童人數正在減少。



・盲人學校的許多老師都沒有教育盲文或拄著白拐杖給盲童走路的經驗。



・學校に在籍する視覚障がい児が減少している。

・盲児に点字指導や白杖歩行指導の経験がない盲學校の教師が多くなっている。

※資料 令和4年度 全国盲学校長会編「視覚障害教育の現状と課題」より引用

學生能力和教師能力

児童生徒の能力と教師の能力

【1】 2022年：在盲人學校就讀的幼兒和學生 2 3 7 6 名

	単一障害幼児 児童生徒数	(内 全盲幼児 児童生徒数)	重複障害幼児 児童生徒数	全幼児児童生徒数
幼稚園	102	34	66	168
小学部	273	124	287	560
中学部	218	63	194	412
高等部	1,007	181	229	1,236
計	1,600	402	776	2,376

普通学校
視覚障害児
小220名
中100名
320名

67.3%

16.9%

32.7%

教師所需技能 科目教學能力 點字教學能力 適合多重殘疾兒童實際情況的教學能力
教師に必要とされる能力

全國盲人學校校長對視障教育問題的思考

1 入學人數增加

1959年：10,264人 2018年：2,731人

2022年：2,288人

2 維護和提高視障者教育專業知識

3. 傳統職業教育課程中“鍼播急穴位按摩指壓師”的広報

4 多度重複學生比例增加，提高教學能力

5 盲人學校之間的合作以及與外部組織的合作

全国の盲学校校長が考える視覚障害教育の課題

1 在籍者の確保

在籍生徒数調査

1959年度 10,264人 2018年度 2,731人 2022年度 2,288人

2 視覚障害教育の専門性の維持・向上

3 伝統的な職業教育専攻科の「はりきゅうあん摩マッサージ指圧師」の広報

4 重度重複の児童生徒の割合が増加による指導力の向上

5 盲学校間の連携並びに外部諸団体との連携

聯合國建議

国連の勧告

日本盲童教育

進一步從分離教育
向融合教育推進

日本視障兒教育

分離教育から融合教育に、より一層推進

向全社會展示盲人學校的功能

盲学校の持っている機能を社会全体に発揮

3 我在台灣學到了什麼和實踐了什麼？ 私が台湾で学んで実践したことは？

教育

7

「体育は苦手だけど、英語と数学はおもしろくて」——全盲生徒としては、初めて普通高校への入学を果たした、札幌市西区琴似八軒の私立北星学園男子高校（松田平太郎校長）一年、岩間勝美君（二〇）札幌盲学校出身が、元氣よく高校生活を送っている。当初、予想された様々な問題は、関係者の温かい協力で、ほとんどが解決された。岩間君の普通高校への順応ぶりは、盲人というだけで、普通教育への門を閉ざしてきた、今の教育制度に大きな疑問を投げかけている。

訳にくい漢字が多いからだ。だが、岩間君の普通高校での生活が、このように円滑に進むには関係者の隠された努力があった。まず、札幌盲学校の担任だった鈴木重男先生が、北星学園男子高校の近くのアパートに、岩間君と移り住んで、岩間君といっしょに入学した弱視の生徒と三人で共同生活を始めた。鈴木先生は、二人の朝食と昼の弁当をつくってから江別の学校へ出勤、夜は夕食をつくる毎日を送っている。

また、岩間君の教科書、試験問題の点字化、点字板の使いやすい学習機の整備などが、点字翻訳のできる神田先生、外部の各専任団体の手によって続けられた。神田先生は「みんなの協力がなかったら、彼のスタートはずまずいたかもしれない」という。

岩間君のこれまでの生活を見守ってきた鈴木先生は「まだまだ、これからだ。授業内容が高度になるにつれ、いろいろ支障がでてくるかもしれない。でも、全盲は普通高校へいれない、という教育制

明日佳カトー

從盲人學校的初中畢業的學生接受了日本第一個綜合教育。

我在一所綜合高中旁邊租了一個房間。

我和這個學生住在一起。

我做了早餐和晚餐，還有打包的午餐。

這名學生升入一所師範大學，並在日本紅十字會的盲文圖書館找到了一份工作。

盲學校中學部を卒業した生徒では、日本で最初の統合教育を行った。

統合教育の高校の横に部屋を借りた。

この生徒と一緒に暮らした。

朝夕の食事と昼の弁当を作った。

この生徒は、普通大学に進学して、日本赤十字の点字図書館に就職した。

我在啟明園遇到了“身體形象”的概念。那是劉信雄教授寫的論文。

日本低視力學會雜誌 19: 9-35, 2019

“用耳朵看，用雙手閱讀，用頭走路” 鈴木重男 李政翰



img - 337534



我在啟明園遇到了“身體形象”的概念。那是劉信雄教授寫的論文。

日本低視力學會雜誌 19: 9-35, 2019

“用耳朵看，用雙手閱讀，用頭走路” 鈴木重男 李政翰

定向和移動性的 12 個教學要素

オリエンテーションとモビリティの12の指導要素

- | | | | |
|----|-----------------|----|----------------------|
| 1 | 身體形像要素 | 1 | ボディーイメージ要素 |
| 2 | 方向概念要素 | 2 | 方向概念要素 |
| 3 | 反聲源行要素 | 3 | 対音源歩行要素 |
| 4 | 聲源軌跡要素 | 4 | 音源軌跡要素 |
| 5 | 行走軌跡要素 | 5 | 歩行軌跡要素 |
| 6 | 身體的朝向元素對抗風和對抗太陽 | 6 | 対風、対太陽に対しての身体の方向づけ要素 |
| 7 | 把握空間構念關係的要素 | 7 | 空間構成物の關係把握要素 |
| 8 | 白手杖搜索要素 | 8 | 白杖探索要素 |
| 9 | 白手杖操作元件 | 9 | 白杖操作要素 |
| 10 | 行人標誌和點映射元素 | 10 | 歩行標識と点地図作成要素 |
| 11 | 個地圖閱讀步行元素 | 11 | 読図歩行要素 |
| 12 | 雪道的白杖操作元素 | 12 | 雪道の白杖操作要素 |

身體形象的基本內容Body Imageの基本的內容

身體部位/動作 身体部位・動作



臉 顔

身體 体



各種動作



身體形象 臉部 身體
ボディイメージ 顔 体



娃娃和關節人體模型
人形と關節可動マネキン



海倫凱勒 - 童年
玩偶
ヘレンケラーの幼時
人形遊び

<https://bushoojapan.com/world/america/2019/06/27/24366>引用

LateralityとDirectionality

絶対方向和相對方向 絶対的方向と相對的方向

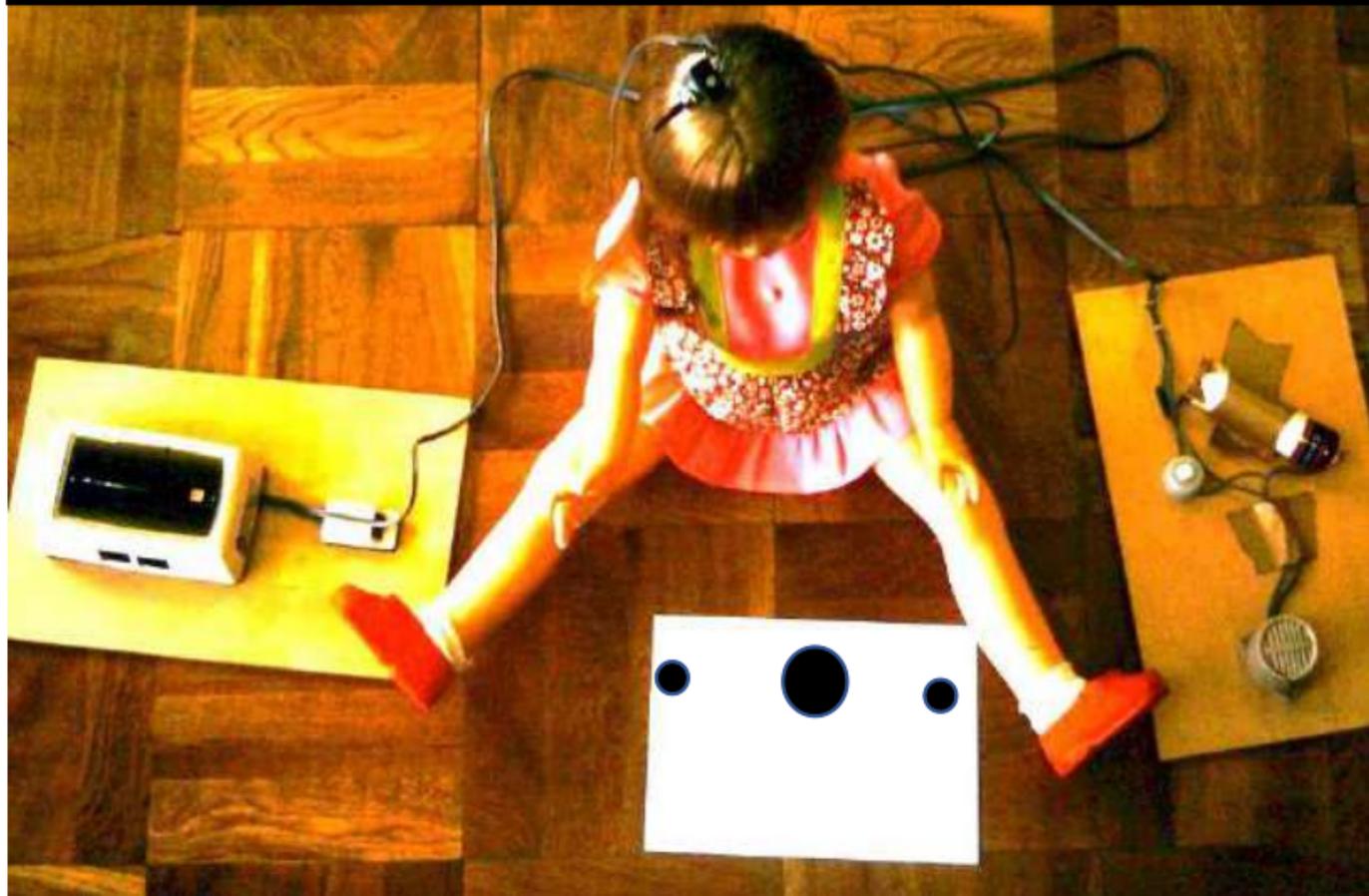


很難向患有多重殘疾的兒童教授相對方向的概念
重複障がい児には、相對的な方向概念の指導は難しい

<https://bushoojapan.com/world/america/2019/06/27/24366>引用

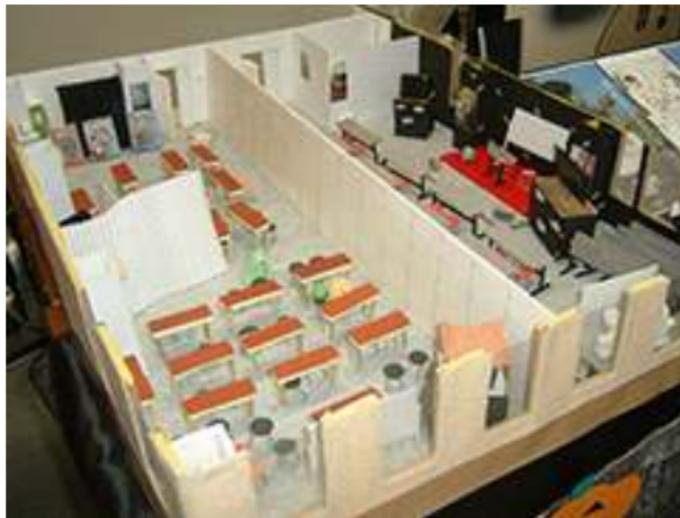


聲源定位 (左右) 位置説明表
音源定位 (左右) 位置指示シート



教室西洋鏡牆概念

教室内ジオラマ 壁の概念



りかちゃんハウス
株式会社名鉄インプレス 南知多おもちゃ王国
<https://www.beachland.jp/omocha/pavilion/pa.asp?pa=4>より引用

為盲童評估地圖概念

用行動表達

用文字和盲文表達

用微縮模型、積木等表達

用點圖表示

心理地圖Mental Map

盲童地圖概念的發展

盲兒的地圖概念的評估

行動で表現

言葉・点字で表現

ミニチュア・積木等で表現

点地図で表現

Mental Map

盲兒の地圖概念的發達

日本盲文觸覺閱讀引導系統的獨創性

→ 鈴木式盲文觸覺閱讀教學法

日本点字の触読指導システムの工夫
→ 鈴木式点字触読指導法

No.1	A ●○ ○○ ○○	Me ●● ●● ●●	Re ●● ●● ○○	Hu ●● ○○ ●●	U ●● ○○ ○○	I ●○ ○○ ○○	Ni ●○ ●● ○○	Ku ●● ○○ ○○					
form	●	■	■	▬	▬	▬	▬	▬					
No.2	Ko ○● ●○ ○○	Ka ●○ ○○ ○○	O ○● ●○ ○○	Yo ○● ○○ ●○	Hi ●○ ●○ ●●	Nu ●● ○○ ●○	No ○● ●○ ●○	To ○● ●● ●○	Na ●○ ○○ ●○				
No.3	Ta ●○ ○○ ●○	Sa ●○ ○○ ○○	Si ●○ ●● ○○	Mi ●○ ●● ●●	Wa ○○ ○○ ●○	Mu ●● ○○ ●●	Ne ●● ●○ ●○	Mo ○○ ●● ●●	Tu ●● ○○ ●○				
No.4	Yu ○● ○○ ●●	Su ●● ○○ ○○	Wo ○○ ○○ ●○	Ya ○● ○○ ●○	Ha ●○ ○○ ●●	Ru ●● ○○ ○○	Ma ●○ ○○ ●●	So ○○ ●● ○○	Ki ●○ ●○ ○○				
No.5	He ●● ●○ ●●	Ke ●● ●○ ○○	N ○○ ○○ ●●	Ho ○○ ●○ ●●	Ra ●○ ○○ ○○	Se ●● ●● ○○	Ti ●○ ●● ●○	Ri ●○ ●● ○○	Ro ○○ ●● ○○	E ●● ●○ ○○	Te ●● ●● ●○		



日本盲文觸覺閱讀引導系統的獨創性 → 鈴木式盲文觸覺閱讀教學法

日本点字の触読指導システムの工夫
→ 鈴木式点字触読指導法

鈴木盲文觸覺閱讀法的指導原則

1. 使用易於識別的盲文進行教學。《由易到難的原則》
2. 重複，重複並繼續教學。《重複原則》
3. 根據個人優勢提供指導。“個性化原則”

鈴木式点字触読指導法の指導原則

1. 認知しやすい点字から指導する。「易から難への原則」
2. くりかえし、くりかえし継続的に指導をする。「反復の原則」
3. 個々人の力に合った指導をする。「個別化の原則」

難易度1 (I-型)

い こ り に け た し も
 11 11 11 11 11 11 11 11

い：タテ線2本
 り：左が短いタテ線
 右が長いタテ線
 け：左にタテ線、右に十字
 し：左下のカギ線

こ：ヨコ線2本
 に：左にタテ線
 右に「こ」のヨコ線2本
 た：左に十字
 右下に「こ」のヨコ線2本
 も：「し」の左下のカギ線に「こ」のヨコ線2本

難易度2 (V/型)

く さ き ん え
 < ^ て そ け け △ Z

く：「し」の左下のカギ線を90度時計回りに回転
 に回転
 て：「へ」を90度時計回りに回転
 さ：「け」の左のタテ線を下に短く書く
 ん：「し」のタテ線を右上から左下に斜めに書く
 え：「こ」に続けて「ん」を書く

へ：「く」を90度時計回りに回転
 そ：小さい「て」に続けて大きな「て」を書く
 き：「け」の右の十字のヨコ線は「こ」、左のタテ線は「さ」と同じ位置に書く
 え：「こ」に続けて「ん」を書く

難易度3 (コ□型)

つ か ち ら や と せ
 コウ コウ カチ ラ ヤ ト セ

つ：「て」の下にヨコ線
 か：「つ」と「い」の組合せ。「い」の左のタテ線を「つ」の上のヨコ線に書いて書く。「い」の右のタテ線は「つ」から右に離して書く
 ち：短いタテ線を書く。少し厚してタテ線に続けて「つ」を書く
 ら：「つ」の横文字を書く。上ヨコ線の上側にタテ線を置くように書く。

う：「こ」に続けて「つ」を書く
 ち：十字に続けて「つ」を書く
 や：「つ」と「い」の組合せ。「い」の左のタテ線を長く、右のタテ線は短く、「つ」の上ヨコ線に書いて書く
 と：「し」と「十字」の組合せ。「し」のタテ線に「十字」のヨコ線を書いて書く。

難易度4 (よ型)

よ ま は ほ す な む み
 よまはほすなむみ

「よ」のヨコ線の無い形を「基本形」とする。
 よ：基本形タテ線の上の右に短いヨコ線
 は：「け」に続けて基本形
 す：基本形の丸の終末部を下に長く伸ばす
 む：「す」の丸の終末部を右に伸ばす。伸ばした線の最終部の上に「ちよん」
 ま：「こ」に基本形
 ほ：「は」の上のヨコ線は「こ」
 な：左に「十字」、右はタテ「ちよん」、離して下に基本形
 み：短いヨコ線を書き、引き続いて基本形を書いて、最終線を右に伸ばして、「十字」

難易度5 (O型)

の め ぬ あ お ゆ
 の め ぬ あ お ゆ

「の」を5「基本形」とする。
 の：基本形
 め：「め」に続けて難易度4基本形
 あ：「十字」に続けて基本形、右上に離して「ちよん」
 め：タテ線に基本形
 あ：「十字」に基本形
 ゆ：短いタテ線に続いて「つ」を書いて長いタテ線

難易度6 (U n型)

ろ る ひ わ れ ね ん き
 ろ る ひ わ れ ね ん き

ろ：小さな「て」に続けて「つ」
 る：「て」に続けて縦の「つ」、上を右に伸ばす
 ひ：「わ」の終末部を右に伸ばす
 れ：「ろ」の左右下に「ちよん」「ちよん」
 る：「ろ」に続けて難易度4基本形
 わ：タテ線と「ろ」の組合せ
 れ：「わ」に続けて難易度4基本形
 ん：「ち」と「と」の組合せ

容易No.1

い		I
こ	二	KO
り		RI
に	に	NI
け	け	KE
た	た	TA
し	└	SHI
も	モ	MO

垂線

水平線

左右 長短

垂線 + こ

垂線 + 十文字

十文字 + こ

L型

L型 + こ

く	KU
へ	HE
て	TE
そ	SO
さ	SA
き	KI
ん	/n/
え	E

鍵線

鍵線 く 90度回転

左右 へ 90度回転

小的て + 大的て

十文字 + 左下方垂線

十文字 + こ + 左下方垂線

L型線

こ + L型線



4 視障教育基礎

視障兒童教育的本質 視覚障害児教育の本質

不變而時尚：融入新的變化，同時珍惜永不改變的本質
不易流行：いつまでも変わらない本質的な物を大切にしながらも、新しい変化も取り入れること

不易

不易：即使時代和國家發生變化，內容也保持不變
不易：時代や国が変わっても不変な内容

盲童：定向與移動、盲文觸摸閱讀教學
弱視童：弱視眼鏡、漢字

流行

ICT (information and communications technology,
or technologies) 視覚障礙輔具之研究 杞昭安其他

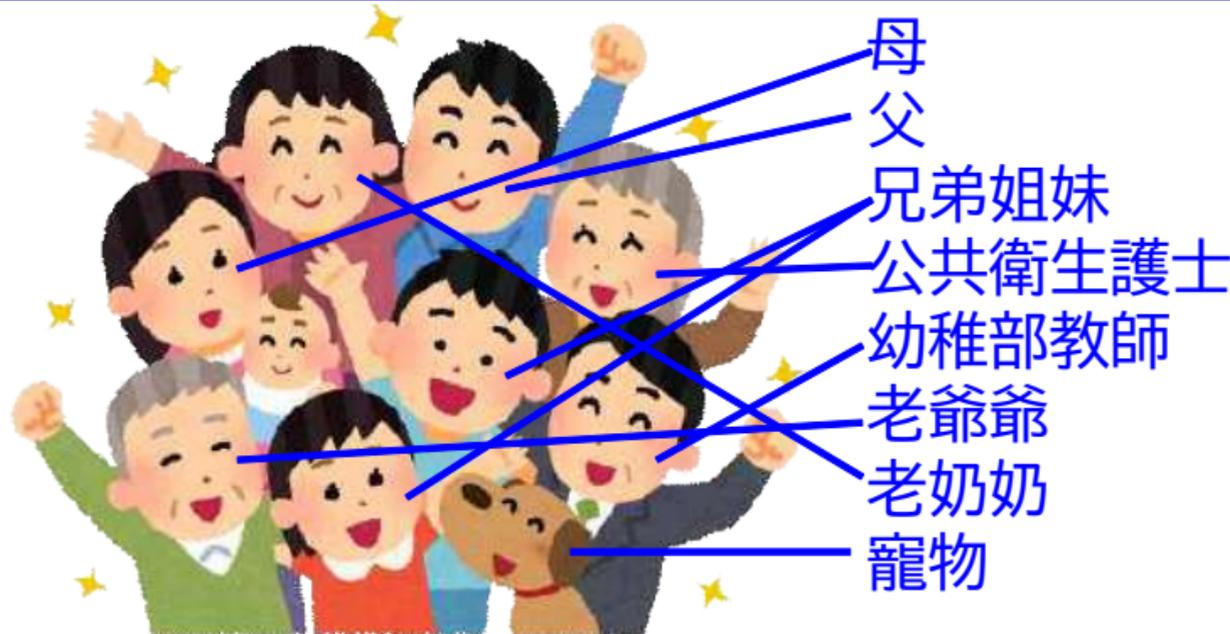
流行：隨著時代和國民經濟而變化的內容
流行：時代や国の經濟等で変化する内容

從幼兒時期開始穩定家庭環境 安定的家, 是滋養心靈的地方
用耳朵看東西的能力 用手看東西的能力 用頭走路的能力
家庭與學校、相關組織等之間的合作。

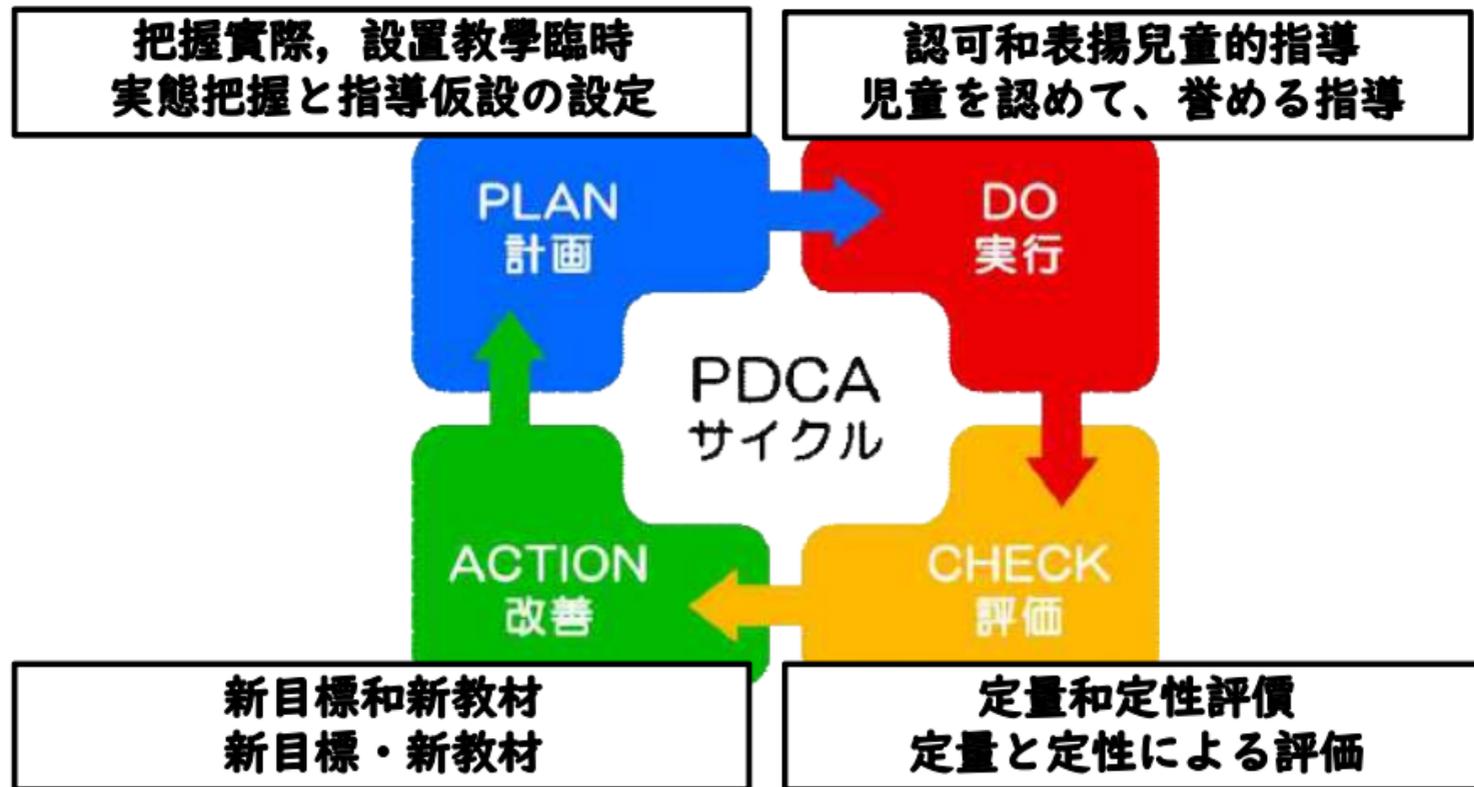
幼児期からの家庭環境の安定 安定した家庭は、心を育む場所

耳で見る力 手で読む力 頭で歩く力 家庭と学校、関係機関等の協働

安定した家庭は、心を育む場所 耳で見る力 手で読む力 頭で歩く力 家庭と学校、関係機関等の協働



為視障人士提供更好的教育 視覚障害教育を個々に合う最良化を目指す



今、日本の視障教育課程指南指出了以下五個考慮因素。
現在、日本の視覚障害教育の学習指導要領は、次の5点の配慮事項を示している。

準確的概念形成和用詞
教授盲文閱讀和書寫
精心挑選教學內容等
電腦、教材等信息設備的使用
有遠見地開展學習活動

的確な概念形成と言葉の活用
点字等の読み書きの指導
指導内容の精選等
コンピュータ等の情報機器や教材等の活用
見通しをもった学習活動の展開

視障大學生為了順利的大學生活 高中獲得能力

大学生活を円滑に過ごすため高校時代に身に付けておくべき力

- ・ 能夠準確快速地閱讀和書寫盲文
- ・ 漢字知識
- ・ 閱讀和理解教科書和參考書的能力
- ・ 高中所學科目的基本學術能力
- ・ 能夠拄著白手杖獨自行走能力
- ・ 能夠獨自使用公共交通工具能力
- ・ 可操作個人電腦、盲文顯示器和便攜式盲文終端的技術
- ・ 一般文字處理軟件、電子表格軟件、視障者軟件的知識
- ・ 了解如何撰寫報告和論文的筆記，包括佈局
- ・ 清潔、洗衣、烹飪、美容等ADL技能。
- ・ 使用單筒望遠鏡等視覺輔助工具的知識和能力

- ・ 点字を正確に素早く読み書きできる
- ・ 漢字知識
- ・ 教科書等を読んで理解できる能力
- ・ 高等教科の基礎学力
- ・ 白杖での一人歩きが可能
- ・ 一人で公共交通機関を利用できる力
- ・ パソコン、点字ディスプレイ、携帯点字端末を操作できる技術
- ・ ワードソフト全般、表計算ソフト、視覚障害者用ソフトの知識
- ・ レポートや論文のノートの書き方、レイアウトなどを学ぶ
- ・ 掃除、洗濯、料理、美容などのADLスキル
- ・ 単眼鏡等の視覚補助具の知識と使用能力

我在台灣學到的
沒有什麼是盲童做不到的。
盲童之所以不能教，是因為老師缺乏熱情和努力。
私が臺灣で学んだこと。
盲児にできないことはない。
盲児ができないのは、教師の熱意・努力が足りないからである。

**最好的老師和孩子一起笑
最糟糕的老師會嘲笑他們的孩子**

A . S . Neill1883 - 1973

**最も良い教師は、子どもと共に笑う
最も悪い教師は、子どもを笑う**

祝所有在台南大學盲人教育課程學習的
人快樂。
非常感謝。

台南大学視覚障害教育課程で学ぶ皆さんが幸せになるよう祈念し
ております。
ありがとうございました。